

ICER NEWS LETTER

Innovation Center for Educational Resource

No. 44



教育用AI 教育の質向上支援プログラムとの共同研究

本センターでは共創学部との連携の下、九州大学における教育の質向上支援プログラム(NEEP)の一環として「グループディスカッションの定量的評価AIの開発」を目指し、研究を行っています。本学ではTBL、PBL型授業を通じてアクティブラーナーの育成を推進していますが、中核となるグループディスカッションの評価については、これまで教員による主観的評価や提出物の評点などに依拠する所が多く、客観的かつ定量的な

指標による評価が求められてきました。

本センターでは最新かつ低コストの収録システムを通じて膨大なディスカッションの実践例を収集し、映像や音声の特徴量をもとにディスカッション時の参加者のパフォーマンスを個別に評価することのできるAIを開発することで、教員によるアクティブラーニングの実践を広くサポートし、学生に対して定量的な指標に基づく公正なフィードバックを届けるシステムを実現したいと考えています。

AI開発の進捗について続報をご期待ください。



教材開発 決断科学大学院プログラム学生との教材開発の取り組み紹介

昨年6月から九州大学決断科学大学院プログラムの学生・担当教員と連携して教育用ゲームの開発を実施しています。今回開発している教育用ゲームは、環境問題を扱ったもので、無駄なエネルギー消費を抑える行動の学習と実践により、CO2削減等の環境保全を図るものです。無駄なエネルギー消費を抑える環境保全行動の学習と実践は、幼少のうちから身に付けることが重要です。ゲーム性を取り入れた教材の提供により、年少者でも

遊びながら環境保全行動を学習できるものと考えられます。決断科学大学院プログラムの学生であるReyhane Moridさん、Nuren Abedinさんが中心にアイデアを出し、それをシステム情報科学府の学生である山村光くんが



3次元CGを活用したウェブ教材として実装を進めています。評価用プロトタイプの開発の後、ウェブ公開し教育効果等の評価を行い有用性を高めていく予定です。乞うご期待下さい。



STAFF活動報告 ～卒業式のライブ映像／360°映像をネット配信しました～

コロナウイルスの世界的な蔓延により、通常開催が困難になった卒業式を、教材開発センターでライブ配信、360°の映像配信という形で実施いたしました。360°映像配信はアプリを通じて臨場感のある映像でご覧になることができます。学生を中心に、視聴者は3日間で8187人。九大のチャンネル登録者も1373%増えました。

教材開発センターでは全学の、授業等の収録、編集公開、および機材貸し出しに関していつでもご依頼を受け付けております。是非お気軽にご連絡ください。



ライブ映像・360°映像／機材貸し出しなどの詳細はこちら
https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/topics_20200403

講習会 全学FD「電子教材著作権」講習会および資料について

新年度になりましたが新型コロナウイルス感染予防のため、多くの会議・講習会等が中止または延期となっております。毎年度前期と後期にそれぞれ伊都と馬出キャンパスにて開催しております「電子教材著作権」講習会につきましても、今年度の実施日時は未定です。決まり次第ご案内させていただきます。

大学の講義につきましても開始日が4月8日から15日へ一週間延期となりました。講義開始日までに帰福できない学生や留学生のために、オンライン講義を実施される場合もあるかと思われます。情報統括本部・教育学習環境支援事業室が中心となり、オンライン講義の実施に関する資料が作成されMoodleに上げられており

ますのでご参照下さい。

これとは別に著作権に関しまして、教材開発センターホームページ上にも「電子教材著作権」講習会の資料等が上げられておりますのでご参照下さい。



オンライン授業講習会

<https://moodle.s.kyushu-u.ac.jp/course/view.php?id=20877>

著作権に関する資料

https://www.icer.kyushu-u.ac.jp/copyright_info

f <https://www.facebook.com/KyushuUniversityICER>

t https://twitter.com/ICER_KyushuUniv

g <http://icer.kyushu-u.ac.jp/>

e info@icer.kyushu-u.ac.jp

バックナンバーを公開しています
<http://icer.kyushu-u.ac.jp/pr>



ICER Innovation Center for
Educational Resource
K Y U S H U U N I V E R S I T Y

編集・発行：九州大学附属図書館付設教材開発センター
 Copyright (C) Innovation Center for Educational Resources All rights reserved.